

東大阪市アルコール関連問題会議
「アルコール関連問題があると思われる皆様へ」アンケート調査

《調査結果》

2014（平成26）年3月

東大阪市アルコール関連問題会議

目 次

1	調査の概要	1
2	調査結果の概略	3
3	調査結果の詳細（単純集計）	5
4	調査結果の詳細（クロス集計）	1 1
5	資料	1 5

1 調査の概要

1) 調査目的

東大阪市アルコール関連問題会議（以下、関連問題会議）は、東大阪のアルコール関連問題について関連機関がネットワークを深め、酒害予防と再発の防止を推進することを目的とした団体である。1985（昭和 60）年 9 月に設置され、現在は原則として月 1 回第 1 火曜日に断酒会、医療機関、施設事業機関、福祉事務所、保健所・保健センター、その他の関係者が 20 名ほど集まり、東大阪、大阪、全国のアルコール関連問題について話し合う機会をもっている。

2011（平成 23）年 6 月 7 日の関連問題会議で平成 23 年度の計画として事業企画 A「高齢者介護におけるアルコール問題への支援をどう展開するのか?」、事業企画 B「アルコール症の通所型支援施設を東大阪にも!」の 2 つが決定された。それにかかわって 2011（平成 23）年 9 月 6 日に、堺市ちぬが丘保健センター精神保健福祉相談員・福島道夫氏に「アルコール症者をメインとした通所型施設の設立と運営のあれこれ—堺市 N）フェニックス会の場合—」という論題、2012（平成 24）年 2 月 7 日に N）いちごの会・リカバリハウスいちご所長・佐古恵利子氏に「アルコール症者をメインとした通所型施設の設立と運営のあれこれ—大阪市 N）いちごの場合—」という論題で講演をしていただいた。それ以外に、新生会病院の入院時間聞き取り調査、ひがし布施クリニックの状況、「後治療期におけるアルコール症者の生活実態調査」（1998（平成 10）年調査）、「アルコール依存症の社会復帰施設の実態把握と支援モデル構築に関する研究」（2003（平成 15）年調査）で得られた情報をもとに、関連問題会議のなかで以下のような疑問や意見が生じた。

「東大阪市にフェニックスの会やいちごのような施設が必要であるのか」

「断酒会会員の約 55%が昼間に仲間が集まれる場所があったらよいと思っている」

「現在の断酒会員の平均年齢や医療機関受診者の平均年齢などの実態が知りたい」

「東大阪ではどういった年齢層の人が多いのか、今の生活に満足しているのか、次のステップがあれば進みたいと思っているのか」

「断酒会のなかでどのような考えがあるのか（酒を止めた後どんな生活をしたいのか）をアンケートで調査したらどうか」

「会員数の減少の原因は何か？ 堅苦しいのか、昼例会が必要なのか」

「数値化、見える形にする必要がある」

こうした疑問や意見について**東大阪断酒会の例会参加者、ひがし布施クリニック受診者の現状を知る**べく、関連問題会議として「アルコール関連問題があると思われる皆様へ」アンケート調査」を実施することとした。

2) 調査の対象と方法

調査対象者は東大阪断酒会・例会参加者（以下、断酒会回答者）76 名と、ひがし布施クリニック受診者でなおかつ東大阪市在住者（以下、クリニック回答者）の 120 名である。有効回答者数は断酒会回答者 76 名、クリニック回答者 116 名であった。

調査票は2012（平成24）年12月の関連問題会議でたたき台を作成し、数回にわたって検討修正を繰り返し完成させた（資料：アンケート票）。アンケート票は例会参加者、クリニック受診者で一綴りの冊子とし、回答を分けた方がいい場合は冊子内で質問領域を分けることで区分した。具体的には次のようになっている。

- 問1～問31 断酒会回答者、クリニック回答者双方が回答
- 問32～問41 クリニック回答者のみ回答
- 問42～問52 断酒会回答者のみ回答
- 問53～問58 断酒会回答者、クリニック回答者双方が回答

断酒会回答者は、2013（平成25）年7月22日～27日の期間に東大阪断酒会の例会に参加した者76名、無記名で実施した。回答にあたっては関連問題会議の参加者が同期間の例会に出席し、不明な点を説明しながら実施した。**回答者数は76名（有効回答者数76名）であり、そのうち東大阪断酒会の会員は57名**であった。2013（平成25）年7月31日現在の東大阪断酒会の会員総数は85名であったから、会員総数の67%（ $=57 \div 85$ ）をカバーしたことになる。

クリニック回答者は2013（平成25）年8月5日～7日の期間の**ひがし布施クリニック受診者のうち東大阪市在住で、なおかつ前述の断酒会回答者を除いた者120名（有効回答者数116名）**であった。クリニック有効回答者116名のなかには、7月22日～27日の期間に断酒会例会に参加せず回答をしていなかった断酒会会員7名（問16）も含まれる。

3）回答結果を見る際の注意

調査対象者を断酒会回答者とクリニック回答者の2つに分けたのは、より包括的な情報を得ようと考えたからである。しかしそれにともなって回答結果を見る際、以下のことに注意する必要がある。

○断酒会「入会者」のデータは、主として断酒会回答者アンケートから情報を得る必要がある。

○断酒会「未入会者」のデータは、主としてクリニック回答者アンケートから情報を得る必要がある。

○断酒会「退会者」のデータは、主としてクリニック回答者アンケートから情報を得る必要がある。

○AA「参加者」のデータは、主としてクリニック回答者アンケートから情報を得る必要がある（断酒会回答者のうちAA参加者は5名（問25）と少ない）。

○AA「未参加者」のデータは、断酒会回答者、クリニック回答者双方のアンケートから情報を得ることができる。

○AA「参加中断者」のデータは、断酒会回答者、クリニック回答者双方のアンケートから情報を得ることができる。

2 調査結果の概略

1) 回答者の属性

断酒会回答者、クリニック回答者の平均年齢は 58.0 歳、57.3 歳でほぼ同じであり、いずれも「60代」が最多だった（問 1）。

同居状況はいずれも「自分ひとり」が最多であった（問 5）。**全断連の「家族重視の基本精神」（「2013 年度 全国断酒会現況調査結果（調査結果概略）」）は、こういった人びとに無理な要求となる恐れがあることは認識しておかねばならない。**

収入はいずれも「生活保護」が最多である（問 7）。未就労理由はいずれの回答者も「健康状態がよくない」が最多で、次に「高齢である」がくる。**これらの人びとに対しては一般企業への就労支援とは異なるアプローチが必要である**（問 9）。未就労者が希望する就労支援は、いずれも「情報提供」が最多である（問 13）。その自由記述では資格取得の支援、仕事の情報提供、作業所への希望がだされている。

2) 就労先で自らのアルコール問題を伝えた経験

就労者が周囲からの偏見に恐れをもつかどうかについては、本調査では確たることはいえない。

3) あなたと断酒会について

いずれの回答者もほとんどが断酒会の存在を知っている（問 14）。知った媒体としては「医療機関」が最多である（問 15）。クリニック回答者は「入会していない」が最多であるが（問 16）、調査対象者からは断酒会でアンケートを受けた断酒会回答者を除いていることに注意が必要である。断酒会入会契機としては、いずれの回答者も「医療機関のすすめ」が最多である（問 18）。

断酒会回答者は約 60%が断酒会をプラスに評価している。しかしマイナス評価の自由記述からは「**言いつばなし、聞きつばなし**」原則の再確認、**多すぎる行事への対応、役職者の負担軽減などが検討課題**であることがわかる。これらに対応することで東大阪断酒会の活動は、よりよくなると思われる。

未入会理由について、クリニック回答者は「入会しなくても断酒できる」（＝クリニックだけで断酒できる）が最多である（問 21）。退会理由については、クリニック回答者は「断酒会の人間関係」「おもしろくなくなった」が最も多い（問 22）。

4) あなたと AA について

いずれの回答者も AA の存在を知っているが、断酒会ほどではない（問 23）。知った媒体としては「医療機関」が最多である（問 24）。断酒会回答者の場合、AA に「参加している」のは 6.9%、クリニック回答者の場合は 16.5%である（問 25）。参加契機は、クリニック回答者では「医療機関のすすめ」が最多である（問 27）。

クリニック回答者の 50%は AA をプラスに評価している（問 28）。**時間の短さ、若者の多さなど AA へのプラス評価は断酒会でも参考となる部分である。**

AA 未参加理由（問 30）、参加中断理由（問 31）はいずれも、断酒会回答者は「断酒会に参

加)、クリニック回答者は「参加しなくても断酒できる」(＝クリニックだけで断酒できる)が最多である。

5) あなたと医療・健康について

断酒会回答者の通院経験は約 80%であり (問 42)、通院機関の種類としては「アルコール専門医療機関」が約 70%である (問 43)。

通院契機について、いずれの回答者も「医療機関からの紹介」が最多である (問 45、33)。クリニック回答者の場合、以前の通院機関の種類については「内科」が最多である (問 34)。

広報は「内科」にも積極的におこなう必要がある。

診断までの機関について、断酒会回答者は「10 年以上」、クリニック回答者は「1 年未満」が最多である (問 49、38)。

6) あなたと福祉サービスについて

障害サービス、介護保険サービスに関しては、いずれの回答者も「利用していない」が最多である (問 53、54)。

7) あなたの日常生活について

困っていることについて断酒会回答者は「無回答」、クリニック回答者は「健康のこと」が最多である (問 55)。

相談相手は、断酒会回答者の場合「家族」、クリニック回答者の場合「医師」が最多である。
クリニック回答者の自由記述で相談相手が「いない」と回答している人には何らかの対応が必要である (問 56)。

希望する社会資源として、断酒会回答者は「断酒会」、クリニック回答者は「特にない」が最多である。

生きがいについて、いずれの回答者も「家族との生活」が最多であるが、断酒会回答者の場合「断酒継続」を生きがいとしている人が相対的に多い (問 58)。

8) クロス集計結果からわかること

5) 年齢 (問 1) ×断酒会未入会理由 (問 21) で、「年齢が高い×時間があわない (時間不適) と答えた人」が多ければ、**高齢によって昼例会を必要としている人が多いと推測できるが、本調査の回答結果からはその必要性を導き出すことはできない。**

10) 同居状況 (問 5) ×生きがい (問 58) では、クリニック回答者で「自分ひとり×特にない」という人が多い。その評価については議論が必要である。

11) 収入 (問 7) ×未就労理由 (問 9) では、就労促進が必要ない人、行政が対応する必要がある人、断酒会が一部対応できる人がいることがわかる。**就労移行支援や就労継続支援の作業所の必要性は、本調査の回答結果から導き出すことはできない。**

18) ひがし布施への通院媒体 (問 33) ×以前の通院医療機関 (問 34) では、内科医もひがし布施クリニックを紹介していることがわかる。

3 調査結果の詳細（単純集計）

1) 回答者の属性

年齢・性別

断酒会回答者の平均年齢は「58.0歳」、クリニック回答者の平均年齢は「57.3歳」で、**ほぼ同じであった**。年齢分布ではいずれも「60代」が最も多く、それぞれ31.6%、33.6%であった（問1）。性別は、断酒会回答者もクリニック回答者も、「男性」が8割超であった（問2）。

住まい・住まい状況・同居状況・入院状況

住まいは、断酒会回答者もクリニック回答者も、「東大阪市Fリージョン」が最も多く、それぞれ27.6%、31.9%であった。ただクリニック回答者の場合、最初から東大阪市在住者に回答者を限定していることに注意する必要がある（問3）。

住まい状況は、断酒会回答者もクリニック回答者も、「自宅（借家）」が最も多く、次いで「自宅（自己所有）」となっている（問4）。

同居状況は、断酒会回答者もクリニック回答者も、「**自分ひとり**」が**最多**であり、それぞれ42.1%、57.8%であった。次いで、断酒会回答者の場合は「夫婦二人」31.6%、クリニック回答者の場合は「二世世代家族」18.1%となっている（問5）。全断連は「2013年度 全国断酒会現況調査結果（調査結果概略）」のなかで「家族重視の基本精神を大切にしたい」と記してあるが、**本調査の最多回答であったひとり暮らしの人びとに対してそれは無理な要求となる恐れがあることは認識しておかねばならない**。

入院状況は、断酒会回答者の場合18.4%、クリニック回答者の場合6.9%が調査時点で入院していた（問6）。

収入・就労期間・未就労理由・求職活動の有無・希望する就労支援

収入は、断酒会回答者もクリニック回答者も「生活保護」が最も多く、それぞれ31.0%、54.2%となっている。生活保護受給率はクリニック回答者の方が大きいことがわかる。次いで、断酒会回答者の場合は「就労収入、老齢年金」が同率で28.6%、クリニック回答者の場合は「老齢年金」19.8%となっている（問7）。

就労者の就労期間は、断酒会回答者もクリニック回答者も「10年以上」が最も多く、それぞれ66.7%、42.1%となっている（問8）。

未就労理由は、断酒会回答者もクリニック回答者も、「健康状態がよくない」が最多で、次に「高齢である」がきている。**これらの人びとに対しては一般企業への就労支援とは異なるアプローチが必要**（問9）であり、かれらを対象に作業所設立を考えるならば、就労継続支援B型（福祉的就労をしたい等）、地域活動支援センター（日中の居場所がほしい等）のいずれかのタイプが候補となる。

（未就労者の）求職活動の有無については、断酒会回答者もクリニック回答者も「求職活動をしていない」人が多い（問12）。これは問9の「健康状態がよくない」「高齢である」という回答と整合的である。

（未就労者の）希望する就労支援は、断酒会回答者もクリニック回答者も「情報提供」が最多であり、次に「わからない」がきている（問13）。自由記述には「運転免許証を取りや

すくする機関」「資格を取るための支援」という資格取得のための希望、「あれば仕事したい」「簡単な大工仕事があれば」という仕事の情報に関する希望、「年齢 66 才でムリ ◎ぜひ作業所をお願いします」といった作業所への希望が存在する。

2) 就労先で自らのアルコール問題を伝えた経験

就労先で、断酒会回答者の場合「伝えたことがある」人が 47.4%で最多であるが、「伝えたことがない」人も 39.5%存在する。クリニック回答者の場合は「伝えたことがない」人が 56.9%で最も多い(問 10)。ここから、**就業者が周囲からの偏見に恐れをもつかどうかについては確たることはいえない。**

伝えた相手は、断酒会回答者の場合「上司」「同僚」がそれぞれ 40.4%、38.6%でほぼ同じであるのに対し、クリニック回答者の場合「上司」が 51.5%、「同僚」が 30.3%となっている(問 11)。

3) あなたと断酒会について

断酒会の存在・存在を知った媒体

断酒会の存在は、断酒会回答者が 100%知っているのは当然だが、クリニック回答者も 91.4%の人が知っている(問 14)。

断酒会を知った媒体としては、断酒会回答者もクリニック回答者も「医療機関」が最も多く、それぞれ 78.9%、80.2%である(問 15)。このことは「医療機関」にかからないかぎり、断酒会の存在をなかなか認識できないことを意味している。**広報等の実施にあたっては「医療機関」を活用すると同時に、それ以外の経路をどのように確保するかが課題**となる。

断酒会入会の有無・断酒会入会期間・断酒会入会契機

断酒会回答者のうち断酒会に「入会している」のは 89.5%で最多である。クリニック回答者では「入会していない」(未入会者)が 69.1%で最多であり、次に「入会していたが今はしていない」(退会者)がくる(21.8%)(問 16)。

断酒会入会期間は、断酒会回答者の場合「10 年以上」が最も多く、次いで「1 年～3 年未満」がくる(問 17)。

断酒会入会契機は、断酒会回答者もクリニック回答者も「医療機関のすすめ」が最も多く、それぞれ 57.4%、41.7%である。次いで断酒会回答者の場合は「仲間の誘い」「家族のすすめ」がくる。ただし断酒会回答者の自由記述では「自分の意思」という回答が 5 つ存在する(問 18)。

断酒会評価・評価自由記述

断酒会評価は、断酒会回答者の場合、61.8%の回答者が「非常に満足」「満足」と回答している(問 19)。断酒会回答者の自由記述では**プラス評価が 27、マイナス評価が 7**となっている。プラス評価では体験談のありがたさ、仲間のありがたさ等が語られている(問 20)。こうしたプラス面は今後も継続させなければならないが、断酒会活動のより一層の発展のためにあえてマイナス面に焦点をあてる。これは、関連問題会議で提起されていた「会員数の減

少の原因は何か？ 堅苦しいのか？」という質問に対する答えともなる。そこで自由記述をみると「言いつぱなし、聞きっぱなしの原則が守られていない」「行事が多すぎる」「役職者に対する拘束が強すぎる」「押しつけがましい」といった批判が述べられている。ここから「**言いつぱなし、聞きっぱなし**」の原則の再確認、多すぎる行事への対応、役職者の負担軽減、押しつけがましいと批判される原因の解明などが必要であることがわかる。

未入会理由・未入会者自由記述、退会理由・退会者自由記述

未入会理由について、クリニック回答者は「入会しなくても断酒できる」(＝クリニックだけで断酒できる)が最多であり、次いで「例会の雰囲気があわない」である(問 21)。クリニック回答者自由記述には、「対人関係に不安がある」というのが9回答のうち3つある。数的には少ないが、**対人関係が苦手な人がいることは認識しておかなければならない**。

「時間不適(時間があわない)」という回答は8.3%ある。回答者の年齢が高ければそれは昼例会の必要性を裏づける可能性がある。それについては後述する。

退会理由について数的には多くないが、クリニック回答者は「断酒会の人間関係」「おもしろくなくなった」が最多である(問 22)。クリニック回答者の自由記述では「役員になってくれと言われた」「言いつぱなし、聞きっぱなしが守られていなかった」という回答がある。これは上で述べた「**言いつぱなし、聞きっぱなし**」の原則の再確認、役職者の負担軽減という提言を裏づけるものである。

4) あなたとAAについて

AAの存在・存在を知った媒体

AAの存在は、断酒会回答者もクリニック回答者も「知っている」が最も多く、それぞれ86.8%、73.3%である(問 23)。クリニック回答者において断酒会を「知っている」という回答は91.4%であったから、**AAは断酒会と比べると認知度が低い**ことがわかる。

AAを知った媒体としては、断酒会回答者もクリニック回答者も「医療機関」が最も多く、それぞれ77.5%、84.8%である(問 24)。このことは、断酒会と同様、「医療機関」にかからないかぎり、AAの存在をなかなか認識できないことを意味している。**広報等の実施にあたっては、断酒会と同様に「医療機関」を活用すると同時に、それ以外の経路をどのように確保するかが課題**となる。

AA参加の有無・AA参加期間・AA参加契機

断酒会回答者のうちAAに「参加している」のは6.9%、「参加していない」(未参加者)は59.7%、「参加していたが今はしていない」(参加中断者)は25.0%である。クリニック回答者ではAAに「参加している」のは16.5%、「参加していない」(未参加者)47.3%、「参加していたが今はしていない」(参加中断者)27.5%となっている。断酒会回答者の25.0%は断酒会とAAの両方を体験して断酒会を選んでいることがわかる(問 25)。

AA参加期間は、クリニック回答者の場合「5年～10年未満」が最も多い(問 26)。

AA参加契機は、クリニック回答者の場合「医療機関のすすめ」が最も多い(問 27)。クリニック回答者自由記述では「悪いですけど、クリニックでの合同ミーティングにおける断酒

会員の言動から察せられる断酒会のイメージが最悪だったため」とある。

AA 評価・評価自由記述

AA 評価は、クリニック回答者の場合 50.0%が「非常に満足」「満足」と回答している（問 28）。断酒会回答者の自由記述では AA へのプラス評価は 4 あり、具体的には「時間が短い事。若い方が多く若い方の話が聞ける。AA のバースデーミーティングは素晴らしい。個人のアノニミティが守られる。会費がない事。組織的でない事。肩ぐるしくない」「テーマミイティングが好き」とある。**時間の短さ、若者の多さ、テーマを決めた体験談の導入等は断酒会の検討すべき事項**であろう。クリニック回答者の自由記述では**プラス評価が 8、マイナス評価が 1**となっている。プラス評価では体験談のありがたさ、仲間のありがたさ、気合いと根性論を全く出さないところ、といった要素が挙げられている（問 29）。

未参加理由・未参加者自由記述、参加中断理由・参加中断者自由記述

AA 未参加理由について、断酒会回答者は「断酒会に参加」が最も多い。クリニック回答者は「参加しなくても断酒できる」（＝クリニックだけで断酒できる）が最多であり、次いで「理由は特にない」となっている。断酒会回答者自由記述には「AA の詳細を知らない」、クリニック回答者自由記述には「ヒマがない」「話すのが苦手」「場所と時間が合えば参加したいです」とある（問 30）。

AA 参加中断理由について、断酒会回答者は「断酒会に参加」が最も多く、クリニック回答者は「参加しなくても断酒できる」（＝クリニックだけで断酒できる）が最も多い。次いで、断酒会回答者もクリニック回答者も「ミーティングの雰囲気があわなかった」である。断酒会回答者自由記述は 1、クリニック回答者自由記述は 1 であった。

5) あなたと医療・健康について（双方に聞いている設問については、断酒会回答者を先、クリニック回答者を後に説明している。そのため設問番号の大きいものが先にきている）

通院経験有無・通院機関の種類（断酒会回答者のみに聞いている）

断酒会回答者の通院経験有無は「通院したことがある」が最多で 82.9%であるが、「通院したことはない」人も 9.2%いる（問 42）。通院機関の種類は「アルコール専門医療機関」が最も多く 69.5%、次が「内科」で 14.6%である（問 43）。

通院期間・通院契機

通院期間について、断酒会回答者は「10 年以上」が最多で 34.7%、次いで「1 年～3 年未満」23.6%である（問 44）。クリニック回答者は「10 年以上」が最多で 26.7%、次いで「5 年～10 年未満」「1 年～3 年未満」の 20.7%がくる（問 32）。

通院契機について、断酒会回答者は「医療機関からの紹介」が最も多く 25.8%、次いで「家族のすすめ」23.6%、「保健所や福祉事務所のすすめ」16.9%である（問 45）。クリニック回答者も「医療機関からの紹介」が最多で 37.9%、次いで「保健所や福祉事務所のすすめ」16.7%、「家族のすすめ」15.9%である（問 33）。通院に関する広報の実施にあたっては「**医療機関（専門医でない場合）にアルコール医療への理解を求めるとともに、「保健所や福祉事務所」**

も活用しなければならない。家族への広報に関しては多様な経路を検討しなければならない（マスコミなど）。

以前の通院機関種類（クリニック回答者のみに聞いている）

以前の通院機関種類について、クリニック回答者は「内科」が最多で34.5%、次いで「通院していない」23.6%、「別のアルコール専門医療機関」20.9%である（問34）。広報にあたっては**医療機関のなかでも「内科医」**にアルコール医療に関して理解を深めてもらうことが大切である。

入院経験の有無・入院機関の種類・入院期間

入院経験の有無については、断酒会回答者もクリニック回答者も「入院したことがある」が最多で、それぞれ68.4%、52.6%である（問46、問35）。

入院機関の種類については、断酒会回答者もクリニック回答者も「アルコール専門医療機関」が最も多く、それぞれ69.4%、56.7%である（問47、問36）。

入院期間については、断酒会回答者もクリニック回答者も「1～3ヶ月未満」が最多である。

診断までの期間

診断までの期間（アルコールによる問題が初めて起きてから、アルコール依存症の診断を受けるまでの期間）については、断酒会回答者は「10年以上」が最多で23.7%、クリニック回答者は「1年未満」が最多で27.6%、次いで断酒会回答者は「1年～3年未満」19.7%、クリニック回答者は「10年以上」20.7%がくる（問49、38）。

デイケア通所有無・デイケア通所期間・訪問看護利用有無

デイケア通所有無について、断酒会回答者もクリニック回答者も「通所したことがない」が最多で、それぞれ52.6%、58.6%、次いで「通所している」であり、それぞれ18.4%、16.4%である（問50、39）。

デイケア通所期間について、断酒会回答者もクリニック回答者も「1年～3年未満」が最多であり、それぞれ21.6%、24.5%である（問51、40）。

訪問看護利用有無について、断酒会回答者もクリニック回答者も「利用していない」が最多で、それぞれ75.0%、75.0%である（問52、問41）。

6) あなたと福祉サービスについて

障害福祉サービス・介護保険サービス

利用している障害福祉サービスについては、断酒会回答者もクリニック回答者も「利用していない」が最多で、それぞれ88.9%、72.5%である（問53）。

利用している介護保険サービスについては、断酒会回答者もクリニック回答者も「利用していない」が最多で、それぞれ90.5%、76.2%である（問54）。

7) あなたの日常生活について

困っていること

困っていることについて、断酒会回答者は「無回答」が最多で23.7%、次いで「経済的なこと」21.1%、「健康のこと」17.1%である。クリニック回答者は「健康のこと」が最多で19.0%、次いで「その他」18.1%、「働くところがない」「経済的なこと」同率12.1%である（問55）。**クリニック回答者の「その他」の回答には20の自由記述があり、少なくともその17は困っていることは「ない」と回答している。**

相談相手

相談相手については、断酒会回答者は「家族」が最多で27.6%、クリニック回答者は「医師」が最多で20.7%である。次いで断酒会回答者は「断酒仲間」22.4%、クリニック回答者は「家族」16.4%となっている（問56）。**クリニック回答者の「その他」の回答には17の自由記述があり、少なくとも13は相談相手が「いない」と回答している。**何らかの対応が必要である。

希望社会資源

不安解消に必要と思われる希望社会資源については、断酒会回答者は「断酒会」が最多で40.0%、クリニック回答者は「特にない」が最多で23.0%、次いで断酒会回答者は「経済的支援」19.1%、クリニック回答者も「経済的支援」19.8%となっている（問57）。

生きがい

生きがいについては、断酒会回答者もクリニック回答者も「家族との生活」が最多で、それぞれ27.6%、19.0%、次いで断酒会回答者は「断酒継続」21.1%、クリニック回答者は「特にない」15.5%となっている（問58）。クリニック回答者では「断酒継続」8.6%であり、それと比べると**断酒会回答者は「断酒継続」を生きがいとしている人が多い**ことがわかる。

4 調査結果の詳細（クロス集計）

1) 年齢別の同居状況

年齢（問1）×同居状況（問5）

クリニック回答者の場合「60代×自分ひとり」が最多で、次いで「50代×自分ひとり」である。

断酒会回答者の場合「60代×自分ひとり」が最多で、次いで「70代×夫婦二人」である。

2) 年齢別の収入

年齢（問1）×収入（問7）

クリニック回答者の場合「60代×生活保護」が最多で、次いで「40代×生活保護」である。

断酒会回答者の場合「70代×老齢年金」が最多で、次いで「60代×老齢年金」である。

3) 年齢別の断酒会入会有無

年齢（問1）×断酒会入会有無（問16）

クリニック回答者の場合「入会していない×40代」「入会していない×60代」が最多で、次いで「入会していない×50代」である。ただしクリニックでは調査対象者から、断酒会で回答した人（断酒会回答者）を除いている。

断酒会回答者の場合「入会している×60代」が最多で、次いで「入会している×50代」である。

4) 年齢別のAA参加有無

年齢（問1）×AA参加有無（問25）

クリニック回答者の場合「参加していない×60代」が最多で、次いで「参加していない×50代」である。

断酒会回答者の場合「参加していない×60代」が最多で、次いで「参加していない×50代」である。

5) 年齢別の断酒会未入会理由

年齢（問1）×断酒会未入会理由（問21）

断酒会回答者の多くは断酒会入会者なのでクリニック回答者だけをみれば、「入会不要（入会しなくても断酒している＝クリニックだけで断酒している）×60代」が最多であり、次いで「雰囲気不良×50代」である。「時間不適」で年代の高い人の数が多ければ、高齢による夜の例会への参加の困難を推測でき、**昼例会の必要性を裏づけることができるが、「時間不適」の回答者の最多は40代の4名、次いで60代の3名であり、この回答結果から昼例会の必要性を結論づけることは難しい。**

6) 年齢別の断酒会退会理由

年齢（問1）×断酒会退会理由（問22）

断酒会回答者の多くは断酒会入会者なのでクリニック回答者だけをみれば、サンプル数は

いずれも 3 名で少ないが、最多は「束縛事実×50 代」「高齢×70 代」「その他×60 代」である。

7) 同居状況と収入

同居状況（問 5）×収入（問 7）

クリニック回答者の場合「自分ひとり×生活保護」が最多で、次いで「自分ひとり×老齢年金」である。

断酒会回答者の場合「自分ひとり×生活保護」が最多で、次いで「夫婦二人×老齢年金」である。

8) 同居状況と断酒会入会有無

同居状況（問 5）×断酒会入会有無（問 16）

「入会していない」「入会していた」という人の情報はクリニック回答者から、「入会している」人の情報は断酒会回答者から得る。

クリニック回答者から判断すれば「入会していない×自分ひとり」が最多、次いで「入会していた×自分ひとり」である。

断酒会回答者から判断すれば「入会している×自分ひとり」が最多である。次いで「入会している×夫婦二人」である。

9) 同居状況と診断までにかかった期間

同居状況（問 5）×診断までにかかった時間（問 38）

クリニック回答者の場合「自分ひとり×10 年以上」「自分ひとり×1 年未満」が最多で、次いで「自分ひとり×7 年～10 年未満」がくる。

断酒会回答者の場合「自分ひとり×10 年以上」が最多で、次いで「自分ひとり×3 年～7 年未満」「夫婦二人×7 年～10 年未満」「二世世代家族×1 年～3 年未満」である。

10) 同居状況と生きがい

同居状況（問 5）×生きがい（問 58）

クリニック回答者の場合「自分ひとり×健康の維持」「自分ひとり×特にない」が最多、次いで「自分ひとり×友人等との交流」「自分ひとり×無回答」がくる。**「自分ひとり×特にない」という人に対する評価は議論が必要である。**

断酒会回答者の場合「自分ひとり×断酒継続」「夫婦二人×家族との生活」が最多、次いで「二世世代家族×家族との生活」がくる。

11) 収入と未就労理由

収入（問 7）×未就労理由（問 9）

クリニック回答者の場合「生活保護×健康不良」が最多、次いで「老齢年金×高齢」である。**前者に就労を要求するのは難しいし、後者は問題とはならない。**

「生活保護×働き先見つからず」9 名、「生活保護×飲酒への不安」7 名は対応が必要であ

り、とくに後者について断酒会は貢献できる。

断酒会回答者の場合「生活保護×健康不良」が最多、次いで「老齢年金×高齢」がくる。前者に就労を要求するのは難しいし、後者は問題とはならない。

就労移行支援や就労継続支援の作業所は「生活保護×働く気力なし」「生活保護×就労への不安」というところが多ければ、そこから必要性を導くことができるが、該当者はほとんどいない。

12) 収入と生きがい

収入（問7）×生きがい（問58）

クリニック回答者の場合「生活保護×家族との生活」が最多、次いで「生活保護×健康の維持」「生活保護×特にない」である。「生活保護×特にない」には対応が必要かもしれない。

断酒会回答者の場合「老齢年金×家族との生活」「生活保護×断酒継続」が最多、次いで「就労収入×家族との生活」がくる。

13) ひがし布施通院期間の長さで断酒会入会の有無

ひがし布施通院期間（問32）×断酒会入会有無（問16）

クリニック回答者からは「入会している」人の情報があまり得られないが、「入会していない」「入会していた」人の情報は得ることができる。

クリニック回答者の場合「入会していない×1年～3年未満」が最多、次いで「入会していない×5年～10年未満」である。

通院期間の「短い」人が「入会していない」割合が大きく、「長い」人が小さいという傾向は見いだせない。

14) 断酒会退会者はデイケアに來たりしているのか？

断酒会入会有無（問16）×デイケア通所有無（問39）

断酒会回答者には退会者（「入会していた」）はいないので、退会者情報はクリニック回答者から得る。

最多は「入会していた（退会者）×通所したことなし」である。

15) 断酒会入会の有無で不安相談相手は変わるか？

断酒会入会有無（問16）×不安相談相手（問56）

断酒会未入会、退会者の情報はクリニック回答者から得る。断酒会入会者の情報は断酒会回答者から得る。

クリニック回答者の場合「入会していない×医師」が最多、次いで「入会していない×家族」である。

断酒会回答者の場合「入会している×断酒仲間」が最多、次いで「入会している×家族」である。

16) 断酒会入会の有無で生きがいは変わるか？

断酒会入会有無（問16）×生きがい（問58）

断酒会未入会、退会者の情報はクリニック回答者から得る。断酒会入会者の情報は断酒会回答者から得る。

クリニック回答者の場合「入会していない×家族との生活」が最多、次いで「入会していない×特になし」である。

断酒会回答者の場合「入会している×家族との生活」が最多、次いで「入会している×断酒継続」がくる。

17) AA参加の有無で生きがいは変わるか？

AA参加有無（問25）×生きがい（問58）

クリニック回答者の場合「AA不参加×家族との生活」「AA不参加×趣味」が最多、次いで「AA不参加×特になし」である。

断酒会回答者の場合「AA不参加×家族との生活」が最多、次いで「AA不参加×友人等との交流」である。

18) ひがし布施をすすめた医療機関は何か？

ひがし布施への通院媒体（問33）×以前の通院医療機関（問34）

最多は「医療機関のすすめ×内科」、次は「医療機関のすすめ×精神科・診療内科」である。

これは内科医が、ひがし布施クリニックを紹介していることを示唆する。広報にあたっては**内科医に対しても積極的におこなう必要のあることがわかる。**

5 資 料

1) アンケート結果一覧（単純集計）

2) アンケート結果一覧（クロス集計）

3) アンケート票

1) アンケート結果一覧(単純集計)

問1 年齢
断酒会回答者

20代	1	1.3
30代	3	3.9
40代	14	18.4
50代	17	22.4
60代	24	31.6
70代	14	18.4
80代	2	2.6
無回答	1	1.3
合計	76	100.0

平均年齢は断酒会回答者58.0歳、クリニック回答者57.3歳でほぼ同じである。
年齢分布はいずれも60代が最多であるが、次は断酒会回答者は50代、クリニック回答者は40代である。

問2 性別
断酒会回答者

男性	65	85.5
女性	10	13.2
無回答	1	1.3
合計	76	100.0

性別はいずれも男性が8割を超えている。

問3 住まい
断酒会回答者

東大阪市A	4	5.3
東大阪市B	7	9.2
東大阪市C	4	5.3
東大阪市D	10	13.2
東大阪市E	5	6.6
東大阪市F	21	27.6
東大阪市G	7	9.2
東大阪市以外	17	22.4
無回答	1	1.3
合計	76	100.0

参考：東大阪断酒会会員在住地域(2013年7月31日)

東大阪市A	3	3.5
東大阪市B	9	10.6
東大阪市C	6	7.1
東大阪市D	14	16.5
東大阪市E	7	8.2
東大阪市F	20	23.5
東大阪市G	16	18.8
東大阪市以外	10	11.8
合計	85	100.0

住まいは、いずれも東大阪市Fリージョンが最多である。

問4 住まい状況
断酒会回答者

自宅(自己所有)	28	36.8
自宅(借家)	45	59.2
グループホーム	0	0.0
施設入所	0	0.0
その他	1	1.3
無回答	2	2.6
合計	76	100.0

住まい状況は、いずれも自宅(借家)が最多、次は自宅(自己所有)である。

問5 同居状況
断酒会回答者

自分ひとり	32	42.1
夫婦二人(内縁を含む)	24	31.6
兄弟姉妹のみ	0	0.0
二世大家族	18	23.7
三世大家族	0	0.0
施設などの仲間	0	0.0
その他	1	1.3
無回答	1	1.3
合計	76	100.0

同居状況は、いずれも「自分ひとり」が最多である。
同居状況の次にくるのは、断酒会回答者は「夫婦二人」、クリニック回答者では「二世大家族」である。

問1 年齢
クリニック回答者

20代	2	1.7
30代	2	1.7
40代	28	24.1
50代	26	22.4
60代	39	33.6
70代	17	14.7
80代	1	0.9
無回答	1	0.9
合計	116	100.0

問2 性別
クリニック回答者

男性	95	81.9
女性	20	17.2
無回答	1	0.9
合計	116	100.0

問3 住まい
クリニック回答者

東大阪市A	4	3.4
東大阪市B	9	7.8
東大阪市C	9	7.8
東大阪市D	25	21.6
東大阪市E	4	3.4
東大阪市F	37	31.9
東大阪市G	25	21.6
東大阪市以外	0	0.0
無回答	3	2.6
合計	116	100.0

上のクリニック回答者で「東大阪市以外」が0なのは、回答者を選ぶ際に東大阪在住の方に限定したからである。それゆえ断酒会回答者と比較できない。

問4 住まい状況
クリニック回答者

自宅(自己所有)	31	26.7
自宅(借家)	73	62.9
グループホーム	1	0.9
施設入所	2	1.7
その他	6	5.2
無回答	3	2.6
合計	116	100.0

問5 同居状況
クリニック回答者

自分ひとり	67	57.8
夫婦二人(内縁を含む)	14	12.1
兄弟姉妹のみ	2	1.7
二世大家族	21	18.1
三世大家族	6	5.2
施設などの仲間	4	3.4
その他	1	0.9
無回答	1	0.9
合計	116	100.0

問6 現在の入院状況
断酒会回答者

入院している	14	18.4
入院していない	61	80.3
無回答	1	1.3
合計	76	100.0

入院状況は、いずれも入院していないが最多である。

問7 収入(複数回答)
断酒会回答者

就労収入	24	28.6
傷病手当金	2	2.4
失業給付	0	0.0
障害年金	2	2.4
老齢年金	24	28.6
生活保護	26	31.0
仕送り	0	0.0
収入なし	3	3.6
その他	3	3.6
合計	84	100.0

収入は、いずれも最多は生活保護である。断酒会回答者は31.0%、クリニック回答者は54.2%が受給している。
次は、断酒会回答者では就労収入と老齢年金、クリニック回答者では老齢年金である。

問8 就労期間
断酒会回答者

10年以上	18	66.7
5年～10年未満	2	7.4
1年～5年未満	4	14.8
1年未満	1	3.7
無回答	2	7.4
合計	27	100.0

就労期間の最多はいずれも10年以上であり、断酒会回答者は66.7%、クリニック回答者は42.1%である。

問9 未就労理由
断酒会回答者

働き先が見つからない	4	7.8
飲酒への不安	3	5.9
働く気がわかない	1	2.0
健康状態がよくない	14	27.5
高齢である	13	25.5
その他	8	15.7
無回答	8	15.7
合計	51	100.0

未就労理由はいずれも最多が健康状態がよくない、次は高齢である、である。これらの人びとに就労をさせることはできない。

問10 伝えた経験
断酒会回答者

伝えたことがある	36	47.4
伝えたことがない	30	39.5
働いたことがない	4	5.3
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

職場で伝えた経験の有無について断酒会回答者の最多は伝えたことがある、クリニック回答者の最多は伝えたことがないである。
偏見の有無と関係する問い。

問11 伝えた相手(複数回答)
断酒会回答者

上司	23	40.4
同僚	22	38.6
部下	8	14.0
その他	4	7.0
合計	57	100.0

職場で伝えた相手の最多は、いずれも上司である。

問6 現在の入院状況
クリニック回答者

入院している	8	6.9
入院していない	107	92.2
無回答	1	0.9
合計	116	100.0

問7 収入(複数回答)
クリニック回答者

就労収入	15	11.5
傷病手当金	2	1.5
失業給付	2	1.5
障害年金	5	3.8
老齢年金	26	19.8
生活保護	71	54.2
仕送り	1	0.8
収入なし	1	0.8
その他	8	6.1
合計	131	100.0

問8 就労期間
クリニック回答者

10年以上	8	42.1
5年～10年未満	1	5.3
1年～5年未満	4	21.1
1年未満	2	10.5
無回答	4	21.1
合計	19	100.0

問9 未就労理由
クリニック回答者

働き先が見つからない	12	11.9
飲酒への不安	8	7.9
働く気がわかない	4	4.0
長く就労していないので不安	3	3.0
健康状態がよくない	27	26.7
高齢である	23	22.8
その他	4	4.0
無回答	20	19.8
合計	101	100.0

問12 (未就労者の)求職活動

断酒会回答者		
求職活動をしている	11	20.4
求職活動をしていない	37	68.5
無回答	6	11.1
合計	76	100.0

求職活動の有無についての最多は、いずれも求職活動をしてない、である。
これは問9の未就労理由で健康状態がよくないが最多、次が高齢であるという回答と整合的である。
これらの人ひとの就労努力を促しても、あまり意味はない。

問12 (未就労者の)求職活動

クリニック回答者		
求職活動をしている	19	18.3
求職活動をしていない	69	66.3
無回答	16	15.4
合計	104	100.0

問13 (未就労者の)希望就労支援(複数回答)

断酒会回答者		
情報提供	17	30.4
技術習得	10	17.9
デイケア等	10	17.9
わからない	12	21.4
その他	7	12.5
合計	56	100.0

希望就労支援の最多は、いずれも情報提供である。
それぞれの自由記述回答

断酒会回答者自由記述

運転免許を取りやすくする機関
うつ病等病気を直すこと
決まっている。

問13 (未就労者の)希望就労支援(複数回答)

クリニック回答者		
情報提供	34	29.1
技術習得	25	21.4
デイケア等	17	14.5
わからない	28	23.9
その他	13	11.1
合計	117	100.0

クリニック回答者自由記述

健康状態が悪い為いつい考えられませんが
あれば仕事したい
年齢66才でムリ ◎ぜひ作業所を願います
もどる
病気が治る
資格を取るための支援
自分以外に母の介護をする人が必要
働く気ない
簡単な大工仕事があれば
58歳で退職

問14 断酒会の存在

断酒会回答者		
知っている	76	100.0
知らない	0	0.0
合計	76	100.0

断酒会の存在については断酒会回答者は全員(当然)、クリニック回答者は91.4%が知っている。

問14 断酒会の存在

クリニック回答者		
知っている	106	91.4
知らない	6	5.2
無回答	4	3.4
合計	116	100.0

問15 知った媒体

断酒会回答者		
医療機関	60	78.9
行政機関(保健所など)	4	5.3
テレビ・ラジオ	0	0.0
インターネット	0	0.0
家族	5	6.6
友人・知人	3	3.9
教育関係	0	0.0
その他	2	2.6
無回答	2	2.6
合計	76	100.0

断酒会を知った媒体については、いずれも医療機関が最多である。
広報等の実施にあたっては医療機関を活用することが望ましい。

問15 知った媒体

クリニック回答者		
医療機関	89	80.2
行政機関(保健所など)	3	2.7
テレビ・ラジオ	2	1.8
インターネット	0	0.0
家族	2	1.8
友人・知人	7	6.3
教育関係	0	0.0
その他	1	0.9
無回答	7	6.3
合計	111	100.0

問16 断酒会入会

断酒会回答者		
入会している	68	89.5
入会していない	8	10.5
入会していたが今はしていない	0	0.0
合計	76	100.0

断酒会回答者のうち入会している人は89.5%、入会していない人は10.5%である。
クリニック回答者のうち69.1%は未入会者、21.8%は退会者である。

問16 断酒会入会

クリニック回答者		
入会している	7	6.4
入会していない	76	69.1
入会していたが今はしていない	24	21.8
無回答	3	2.7
合計	110	100.0

問17 断酒会入会期間

断酒会回答者		
10年以上	27	39.7
5年～10年未満	12	17.6
3年～5年未満	8	11.8
1年～3年未満	15	22.1
半年～1年未満	4	5.9
半年未満	2	2.9
合計	68	100.0

断酒会入会期間については、断酒会回答者では10年以上が最多、次は1年～3年未満である。

問17 断酒会入会期間

クリニック回答者		
10年以上	4	33.3
5年～10年未満	1	8.3
3年～5年未満	1	8.3
1年～3年未満	0	0.0
半年～1年未満	0	0.0
半年未満	1	8.3
無回答	5	41.7
合計	12	100.0

問18 断酒会入会契機

断酒会回答者		
仲間の誘い	10	14.7
家族のすすめ	11	16.2
医療機関のすすめ	39	57.4
パンフレット	0	0.0
インターネット	0	0.0
その他	7	10.3
合計	68	100.0

断酒会入会契機については、いずれも医療機関のすすめが最多である。
断酒会回答者の自由記述回答では、自分の意思によるという回答が複数存在する。

断酒会回答者自由記述

自分から
自分の意識
自分から
飲酒運転で警察のお世話になり
自分自身の意志で
自分で必要と思ったから
自分自身が死ぬおもしろいとした為

問18 断酒会入会契機

クリニック回答者		
仲間の誘い	3	25.0
家族のすすめ	0	0.0
医療機関のすすめ	5	41.7
パンフレット	0	0.0
インターネット	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	4	33.3
合計	12	100.0

問19 断酒会評価

断酒会回答者		
非常に満足	8	11.8
満足	34	50.0
普通	19	27.9
不満	5	7.4
非常に不満	2	2.9
合計	68	100.0

断酒会評価については、断酒会回答者の61.8%が非常に満足、満足という評価であった。

問19 断酒会評価

クリニック回答者		
非常に満足	1	8.3
満足	1	8.3
普通	6	50.0
不満	0	0.0
非常に不満	0	0.0
無回答	4	33.3
合計	12	100.0

問20 評価自由記述

断酒会回答者		
あり	39	57.4
無回答	29	42.6
合計	68	100.0

断酒会評価の自由記述については断酒会回答者は57.4%、クリニック回答者は16.7%が回答しており、以下列挙しておく。

問20 評価自由記述

クリニック回答者		
あり	2	16.7
無回答	10	83.3
合計	12	100.0

断酒会回答者自由記述

プラス評価

会話が出来る。色々な断酒の仕方を知る事が出来る。とんでもない体験談を聞く事が出来て勉強になる。
 体験談を語ること(に)聞くことにより、昔のアルコールで苦しんだ事を思い出し、酒が止まり続ける。支部間等で仲間意識が出来、孤独からのがれられる
 仲間とお酒をヤメていく事で
 仲間いろいろな相談できる
 断酒会員での社会参加
 お酒がやめられている
 安心感
 目的意識の継続に有効
 断酒仲間が出来た。飲酒時代は孤独でした。
 断酒会は自助グループです
 仲間達との助けあい
 断酒会の参加で断酒が出来ている。
 自分一人で止められない。やっぱりのまない人というのが良い
 入会して1年7カ月くらいになりますが、例会に参加するたびにみなさん先輩方があたたく向かって頂き声をかけてくれる所と、僕の場合は、スポーツをするのが大好きで、断酒会ソフトボールに参加させてもらうなかで、健康な体づくりをさせてもらっている事です。不満な所は、かいぜんしていけば良いと思います。
 飲まない仲間と一緒に語れる事
 断酒にやくだつから
 様々な話を聞いて、勉強になる
 毎週通って体験談を語るだけで、不思議に酒が止まっている
 仲間が居るから
 色々な話を聞け、自分に当てはまる事。
 酒がやめられている。
 自分の考え方が会の主旨に一致している。
 自分達は断酒会へ入ってから、自分自身が変わったと思う。
 仲間意識。一人じゃお酒は止まらなと思います。
 自宅から場所が近くということとひん度が適当である
 なかま出来た
 共有できる連帯感

マイナス評価

言い放し聞き放してみんなうそ
 3年、4年になるが、マンネリかしている。
 但し現在就労していますので休日は身体を休めたいが各日曜日に断酒会行事(他地域も含む)が多すぎると思う。
 断酒会員の高齢化が進みついていけない(参加出来ない)ように思っている。長時間椅子に座っておれない。又、金銭的に余裕がない等々、今後考えて行かねばと思う。
 あまりにも研修会や他の大会が多すぎる。研修会などの参加を強要される。
 コウソクされすぎる
 やくについたら、なかなか休みにくいです。仕事もあるし。会によっては、かわりに出てくれる人すらない処もありま堅すぎて〇欲がなく、行事が多く、押し付けがまし処

両方もしくは不明

断酒歴で言葉が違う
 ・酒をやめ続けられる。・飲んでいない人たちとの交流が満足。・役員になるのがいやだ。
 酒害体験が少ない。
 断酒をするには必要であると思う。会の活動については問題な部分があると思う。

クリニック回答者自由記述(断酒会未入会者が多いので、回答はもとと少ない)

プラス評価

仲が良い

マイナス評価

会というものはこんなもんやと思う、国会よりまし

問21 未入会理由(複数回答)

断酒会回答者		
会費支払困難	0	0.0
入会しなくても断酒できる	1	11.1
断酒会に束縛されそう	1	11.1
例会の時間があわない	0	0.0
例会の雰囲気があわない	0	0.0
例会の時間が長い	0	0.0
AAIに参加	0	0.0
家族の反対	0	0.0
断酒継続できない	0	0.0
健康問題	1	11.1
高齢	0	0.0
例会場が遠い	0	0.0
理由は特になし	2	22.2
その他	4	44.4
合計	9	100.0

問21 未入会理由(複数回答)

クリニック回答者		
会費支払困難	5	4.2
入会しなくても断酒できる	32	26.7
断酒会に束縛されそう	5	4.2
例会の時間があわない	10	8.3
例会の雰囲気があわない	17	14.2
例会の時間が長い	9	7.5
AAIに参加	9	7.5
家族の反対	1	0.8
断酒継続できない	0	0.0
健康問題	7	5.8
高齢	0	0.0
例会場が遠い	4	3.3
理由は特になし	12	10.0
その他	9	7.5
合計	120	100.0

断酒会未入会理由については、断酒会回答者の場合、もともと少ないので有用な情報は得られない。
 クリニック回答者の場合、入会しなくても断酒できる(=クリニックだけで断酒できる)というのが最多である。
 次は例会の雰囲気があわないであり、これは断酒会が対応できる課題である。
 例会の時間があわないというのは昼例会の開催の論拠となるように思えるが、クロスをとると40代、50代の人が多いから仕事等の関係だと思われる。

断酒会回答者自由記述(断酒会参加者が多いので、もともと回答は少ない)

来月から入会する
 今日で3回目
 8/11に入会します
 検討中

クリニック回答者自由記述(断酒会の運営改善のヒントとなりうる)

NAIに参加している
 いきたくない
 交流が苦手
 話すのが苦手
 対人関係に不安がある
 いずれ入会するつもりです
 DSKの周囲が高齢の人が多から
 好かん
 仲間の人が今は入らなくていいと言われるので

問22 退会理由(複数回答)

断酒会回答者		
会費支払困難	0	0.0
退会しても断酒できる	0	0.0
断酒会に束縛された	0	0.0
再飲酒した	0	0.0
断酒会の人間関係	0	0.0
例会の時間があわなかった	0	0.0
例会の雰囲気があわなかつた	0	0.0
例会の時間が長かつた	0	0.0
例会場が遠かつた	0	0.0
おもしろくなくなった	0	0.0
AAIに参加	0	0.0
家族の反対	0	0.0
健康問題	0	0.0
家族の介護	0	0.0
子育て	0	0.0
高齢	0	0.0
その他	0	0.0
合計	0	0.0

問22 退会理由(複数回答)

クリニック回答者		
会費支払困難	1	2.6
退会しても断酒できる	3	7.7
断酒会に束縛された	4	10.3
再飲酒した	0	0.0
断酒会の人間関係	5	12.8
例会の時間があわなかつた	4	10.3
例会の雰囲気があわなかつた	3	7.7
例会の時間が長かつた	1	2.6
例会場が遠かつた	1	2.6
おもしろくなくなった	5	12.8
AAIに参加	2	5.1
家族の反対	0	0.0
健康問題	0	0.0
家族の介護	1	2.6
子育て	1	2.6
高齢	3	7.7
その他	5	12.8
合計	39	100.0

退会理由について、断酒会回答者はそもそも例会に来ていないから0である。
 クリニック回答者では、数は少ないが、断酒会の人間関係、おもしろくなくなった、その他が最多である。

断酒会回答者自由記述(退会者は例会には来ていないので回答者0)

クリニック回答者自由記述(断酒会の運営改善のヒントとなりうる)

役員になってくれと言われた。
 強引なやり方で水面下で工作して支部長役員を排除した
 仕事が忙しかった
 言いっぱなし、聞きっぱなしが守られていなかった

知っている	66	86.8
知らない	4	5.3
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

知っている	85	73.3
知らない	24	20.7
無回答	7	6.0
合計	116	100.0

AAの存在については、断酒会回答者の86.8%、クリニック回答者の73.3%が知っている。

断酒会回答者		
メッセージ	5	7.0
医療機関	55	77.5
行政機関(保健所など)	1	1.4
テレビ・ラジオ	0	0.0
インターネット	0	0.0
家族	0	0.0
友人・知人	6	8.5
教育機関	0	0.0
その他	4	5.6
合計	71	100.0

クリニック回答者		
メッセージ	6	6.5
医療機関	78	84.8
行政機関(保健所など)	0	0.0
テレビ・ラジオ	2	2.2
インターネット	2	2.2
家族	0	0.0
友人・知人	4	4.3
教育機関	0	0.0
その他	0	0.0
合計	92	100.0

AAを知った媒体としては、いずれも医療機関が最多である。

断酒会回答者自由記述

断酒会の例会で
断酒会の例会で
断酒会

断酒会回答者		
参加している	5	6.9
参加していない	43	59.7
参加していたが今はしてない	18	25.0
無回答	6	8.3
合計	72	100.0

クリニック回答者		
参加している	15	16.5
参加していない	43	47.3
参加していたが今はしてない	25	27.5
無回答	8	8.8
合計	91	100.0

AA参加有無については、いずれも参加していないが最多である。

断酒会回答者		
10年以上	2	16.7
5年～10年未満	0	0.0
3年～5年未満	0	0.0
1年～3年未満	1	8.3
半年～1年未満	0	0.0
半年未満	1	8.3
無回答	8	66.7
合計	12	100.0

クリニック回答者		
10年以上	1	4.2
5年～10年未満	8	33.3
3年～5年未満	1	4.2
1年～3年未満	2	8.3
半年～1年未満	2	8.3
半年未満	1	4.2
無回答	9	37.5
合計	24	100.0

AA参加期間については、クリニック回答者の場合5年～10年未満が最多である。

断酒会回答者		
メッセージ	0	0.0
仲間の誘い	3	25.0
家族のすすめ	0	0.0
医療機関のすすめ	2	16.7
パンフレット	0	0.0
インターネット	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	7	58.3
合計	12	100.0

クリニック回答者		
メッセージ	1	4.2
仲間の誘い	4	16.7
家族のすすめ	0	0.0
医療機関のすすめ	10	41.7
パンフレット	0	0.0
インターネット	0	0.0
その他	1	4.2
無回答	8	33.3
合計	24	100.0

AA参加契機については、クリニック回答者の場合医療機関のすすめが最多である。

断酒会回答者自由記述はなし。

クリニック回答者自由記述
悪いですけど、クリニックでの合同ミーティングにおける断酒会員の言動から察せられる断酒会のイメージが最悪

非常に満足	2	16.7
満足	1	8.3
普通	2	16.7
不満	0	0.0
非常に不満	0	0.0
無回答	7	58.3
合計	12	100.0

非常に満足	6	25.0
満足	6	25.0
普通	3	12.5
不満	0	0.0
非常に不満	1	4.2
無回答	8	33.3
合計	24	100.0

AA評価については、クリニック回答者の50%が非常に満足、満足と評価している。

あり	4	33.3
無回答	8	66.7
合計	12	100.0

あり	8	33.3
無回答	16	66.7
合計	24	100.0

AA評価自由記述については、断酒会回答者の33.3%、クリニック回答者の33.3%が回答している。

断酒会回答者自由記述

プラス評価
自由な所
時間が短い事。若い方が多く若い方の話が聞ける。AAのバースデーミーティングは素晴らしい。個人の匿名性が守られる。会費がない事。組織的でない事。肩ぐるしくない。
テーマミーティングが好き
仲間意識が強くなる

クリニック回答者自由記述

プラス評価
経験談が聞ける所
自由に仲間と話せる
同じ病気の者同志なので良く分かる
・自由 ・年齢層の若さ ・気合いと根性論を全く出さない所 ・World Wideなところ
みんな同じだと思わせていただけるところで安心をいただいています
一年365日どこかが会場あいている
仲間にあえて、違う自分が分かった
話すし事、聞く事

マイナス評価
いきたくない

断酒会回答者		
断酒会に参加	41	73.2
参加しなくても断酒できる	3	5.4
AAに束縛されそう	0	0.0
ミーティング時間があわない	1	1.8
ミーティング雰囲気あわない	4	7.1
ミーティング時間が短い	0	0.0
ミーティング時間が長い	0	0.0
家族の反対	0	0.0
断酒継続できない	1	1.8
健康問題	0	0.0
高齢	0	0.0
ミーティング会場が遠い	0	0.0
理由は特になし	0	0.0
その他	1	1.8
合計	56	100.0

クリニック回答者		
断酒会に参加	7	13.0
参加しなくても断酒できる	17	31.5
AAに束縛されそう	4	7.4
ミーティング時間があわない	4	7.4
ミーティング雰囲気あわない	5	9.3
ミーティング時間が短い	0	0.0
ミーティング時間が長い	0	0.0
家族の反対	1	1.9
断酒継続できない	0	0.0
健康問題	2	3.7
高齢	0	0.0
ミーティング会場が遠い	2	3.7
理由は特になし	8	14.8
その他	4	7.4
合計	54	100.0

AA不参加理由は、断酒会回答者の場合断酒会に参加、クリニック回答者の場合参加しなくても断酒できるが最多である。

断酒会回答者自由記述
AAの詳細を知らない

クリニック回答者自由記述
ヒマがない
話すのが苦手
場所と時間が合えば参加したいです

問31 AA退会理由(複数回答)

断酒会回答者		
断酒会に参加	16	66.7
参加しなくても断酒できる	1	4.2
AAに束縛された	0	0.0
再飲酒した	0	0.0
AAの人間関係	0	0.0
ミーティングの時間があわな	0	0.0
ミーティングの雰囲気があわ	4	16.7
ミーティングの時間が短かつ	0	0.0
ミーティングの時間が長かつ	0	0.0
ミーティング会場が遠かつた	0	0.0
おもしろくなくなった	1	4.2
家族の反対	0	0.0
健康問題	0	0.0
家族の介護	0	0.0
子育て	0	0.0
高齢	1	4.2
その他	1	4.2
合計	24	100.0

AA退会理由は、断酒会回答者の場合断酒会に参加、クリニック回答者の場合参加しなくても断酒できるが最多である。

断酒会回答者自由記述

AAは再飲酒の人が多い

クリニック回答者自由記述

簡単に仲間仲間と言うがわたしの考える仲間とは違う

問42 通院経験有無(ひがし布施とはかぎらない)

断酒会回答者		
通院したことがある	63	82.9
通院したことはない	7	9.2
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

通院経験有無については、断酒会回答者の場合通院したことがあるが最多である。

問43 通院機関の種類(複数回答)

断酒会回答者		
アルコール専門医療機関	57	69.5
内科	12	14.6
精神科・心療内科	10	12.2
その他の診療科	3	3.7
合計	82	100.0

通院機関の種類については、断酒会回答者の場合、アルコール専門医療機関が最多である。

問44 通院期間(ひがし布施とはかぎらない)

断酒会回答者		
10年以上	25	34.7
5年～10年未満	8	11.1
3年～5年未満	5	6.9
1年～3年未満	17	23.6
半年～1年未満	1	1.4
半年未満	7	9.7
無回答	9	12.5
合計	72	100.0

通院期間については、いずれも10年以上が最多である。

問45 通院契機(複数回答)(ひがし布施とはかぎらない)

断酒会回答者		
保健所や福祉事務所のすず	15	16.9
医療機関からの紹介	23	25.8
自分の意思	18	20.2
家族のすすめ	21	23.6
自助グループの仲間のすず	5	5.6
自助グループ以外の友人等	2	2.2
クリニックの案内看板	0	0.0
インターネット	4	4.5
その他	1	1.1
合計	89	100.0

通院契機については、いずれも医療機関からの紹介が最多である。

問31 AA退会理由(複数回答)

クリニック回答者		
断酒会に参加	1	2.6
参加しなくても断酒できる	8	20.5
AAに束縛された	0	0.0
再飲酒した	0	0.0
AAの人間関係	2	5.1
ミーティングの時間があわな	4	10.3
ミーティングの雰囲気があわ	6	15.4
ミーティングの時間が短かつ	1	2.6
ミーティングの時間が長かつ	1	2.6
ミーティング会場が遠かつた	0	0.0
おもしろくなくなった	4	10.3
家族の反対	0	0.0
健康問題	5	12.8
家族の介護	2	5.1
子育て	1	2.6
高齢	1	2.6
その他	3	7.7
合計	39	100.0

断酒会回答者自由記述

AAは再飲酒の人が多い

クリニック回答者自由記述

簡単に仲間仲間と言うがわたしの考える仲間とは違う

問42 通院経験有無(ひがし布施とはかぎらない)

断酒会回答者		
通院したことがある	63	82.9
通院したことはない	7	9.2
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

通院経験有無については、断酒会回答者の場合通院したことがあるが最多である。

問43 通院機関の種類(複数回答)

断酒会回答者		
アルコール専門医療機関	57	69.5
内科	12	14.6
精神科・心療内科	10	12.2
その他の診療科	3	3.7
合計	82	100.0

通院機関の種類については、断酒会回答者の場合、アルコール専門医療機関が最多である。

問32 通院期間(ひがし布施)

クリニック回答者		
10年以上	31	26.7
5年～10年未満	24	20.7
3年～5年未満	13	11.2
1年～3年未満	24	20.7
半年～1年未満	9	7.8
半年未満	9	7.8
無回答	6	5.2
合計	116	100.0

問33 通院契機(複数回答)(ひがし布施)

クリニック回答者		
保健所や福祉事務所のすず	22	16.7
医療機関からの紹介	50	37.9
自分の意思	18	13.6
家族のすすめ	21	15.9
自助グループの仲間のすず	4	3.0
自助グループ以外の友人等	6	4.5
クリニックの案内看板	1	0.8
インターネット	4	3.0
その他	6	4.5
合計	132	100.0

通院契機については、いずれも医療機関からの紹介が最多である。

問34 以前の通院機関種類(複数回答)(ひがし布施)

クリニック回答者		
別のアルコール専門医療機関	23	20.9
内科	38	34.5
精神科・心療内科	20	18.2
その他の診療科	3	2.7
通院していない	26	23.6
合計	110	100.0

以前の通院機関種類については、クリニック回答者の場合、内科が最多である。

問46 入院経験の有無

断酒会回答者		
入院したことがある	52	68.4
入院したことはない	18	23.7
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

入院経験有無については、いずれも入院したことがあるが最多である。

問35 入院経験の有無

クリニック回答者		
入院したことがある	61	52.6
入院したことはない	46	39.7
無回答	9	7.8
合計	116	100.0

入院経験有無については、いずれも入院したことがあるが最多である。

問47 入院機関の種類(複数回答)

断酒会回答者		
アルコール専門医療機関	43	69.4
内科	11	17.7
精神科・心療内科	6	9.7
その他の診療科	2	3.2
合計	62	100.0

入院機関の種類については、いずれもアルコール専門医療機関が最多である。

問36 入院機関の種類(複数回答)

クリニック回答者		
アルコール専門医療機関	38	56.7
内科	17	25.4
精神科・心療内科	7	10.4
その他の診療科	5	7.5
合計	67	100.0

入院機関の種類については、いずれもアルコール専門医療機関が最多である。

問48 入院期間

断酒会回答者		
6ヶ月以上	0	0.0
3ヶ月～6ヶ月未満	19	32.8
1～3ヶ月未満	32	55.2
1ヶ月未満	0	0.0
無回答	7	12.1
合計	58	100.0

入院期間については、いずれも1～3ヶ月未満が最多である。

問37 入院期間

クリニック回答者		
6ヶ月以上	5	7.1
3ヶ月～6ヶ月未満	20	28.6
1～3ヶ月未満	27	38.6
1ヶ月未満	7	10.0
無回答	11	15.7
合計	70	100.0

入院期間については、いずれも1～3ヶ月未満が最多である。

問49 診断までの期間

断酒会回答者		
10年以上	18	23.7
7年～10年未満	9	11.8
3年～7年未満	14	18.4
1年～3年未満	15	19.7
1年未満	14	18.4
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

診断までの期間については、断酒会回答者の場合10年以上が最多、次が1年～3年未満である。クリニック回答者の場合1年未満が最多、次が10年以上である。

問38 診断までの期間

クリニック回答者		
10年以上	24	20.7
7年～10年未満	11	9.5
3年～7年未満	18	15.5
1年～3年未満	22	19.0
1年未満	32	27.6
無回答	9	7.8
合計	116	100.0

診断までの期間については、断酒会回答者の場合10年以上が最多、次が1年～3年未満である。クリニック回答者の場合1年未満が最多、次が10年以上である。

問50 デイクア通所有無

断酒会回答者		
通所している	14	18.4
通所したことがある	13	17.1
通所したことがない	40	52.6
無回答	9	11.8
合計	76	100.0

デイクア通所有無については、いずれも通所したことがないが最多である。

問39 デイクア通所有無

クリニック回答者		
通所している	19	16.4
通所したことがある	16	13.8
通所したことがない	68	58.6
無回答	13	11.2
合計	116	100.0

デイクア通所有無については、いずれも通所したことがないが最多である。

問51 デイクア通所期間

断酒会回答者		
5年以上	4	10.8
3年～5年未満	5	13.5
1年～3年未満	8	21.6
半年～1年未満	5	13.5
半年未満	2	5.4
無回答	13	35.1
合計	37	100.0

デイクア通所期間については、いずれも1年～3年未満である。

問40 デイクア通所期間

クリニック回答者		
5年以上	8	16.3
3年～5年未満	2	4.1
1年～3年未満	12	24.5
半年～1年未満	7	14.3
半年未満	4	8.2
無回答	16	32.7
合計	49	100.0

デイクア通所期間については、いずれも1年～3年未満である。

問52 訪問看護利用有無

断酒会回答者		
利用している	4	5.3
利用していない	57	75.0
利用したことがある	5	6.6
無回答	10	13.2
合計	76	100.0

訪問看護利用有無については、いずれも利用していないが最多である。

問53 障害福祉サービス(複数回答)

断酒会回答者		
ヘルパー(訪問介護)	4	6.3
ガイドヘルパー(移動支援)	1	1.6
通所施設(作業所など)	2	3.2
相談支援	0	0.0
その他	0	0.0
利用していない	56	88.9
合計	63	100.0

障害福祉サービスについては、いずれも利用していないが最多である。

問54 介護保険サービス(複数回答)

断酒会回答者		
ヘルパー(訪問介護)	1	1.6
デイサービス	2	3.2
福祉用具のレンタル	1	1.6
ショートステイ	0	0.0
住宅改修	2	3.2
その他	0	0.0
利用していない	57	90.5
合計	63	100.0

介護保険サービスについては、いずれも利用していないが最多である。

問55 困っていること

断酒会回答者		
断酒生活が続かない	4	5.3
働くところがない	4	5.3
経済的なこと	16	21.1
家族のこと	9	11.8
子どものこと	3	3.9
健康のこと	13	17.1
周囲の無理解	0	0.0
相談できる友人等がいらない	1	1.3
日中の場所がない	2	2.6
その他	6	7.9
無回答	18	23.7
合計	76	100.0

困っていることについては、断酒会回答者の場合無回答が最多、次が経済的なことである。クリニック回答者の場合健康のことが最多、次がその他である。このその他については自由記述として「ない」が大半である。

断酒会回答者自由記述

なにも思っていない。
断酒会活動がいそがしい。(夜間)
職場のこと

クリニック回答者自由記述

ない
不安は別にない
ない
無い
断酒生活が続くか？
ない
ない
特になし
ない
社会と隔絶してる
なし
何も無い
ない
なし
ない
ない
ない
特になし
ない
家の片づけができない

問41 訪問看護利用有無

クリニック回答者		
利用している	14	12.1
利用していない	87	75.0
利用したことがある	2	1.7
無回答	13	11.2
合計	116	100.0

問53 障害福祉サービス(複数回答)

クリニック回答者		
ヘルパー(訪問介護)	14	13.7
ガイドヘルパー(移動支援)	4	3.9
通所施設(作業所など)	4	3.9
相談支援	0	0.0
その他	6	5.9
利用していない	74	72.5
合計	102	100.0

問54 介護保険サービス(複数回答)

クリニック回答者		
ヘルパー(訪問介護)	11	10.9
デイサービス	4	4.0
福祉用具のレンタル	3	3.0
ショートステイ	2	2.0
住宅改修	2	2.0
その他	2	2.0
利用していない	77	76.2
合計	101	100.0

問55 困っていること

クリニック回答者		
断酒生活が続かない	4	3.4
働くところがない	14	12.1
経済的なこと	14	12.1
家族のこと	10	8.6
子どものこと	8	6.9
健康のこと	22	19.0
周囲の無理解	4	3.4
相談できる友人等がいらない	3	2.6
日中の場所がない	2	1.7
その他	21	18.1
無回答	14	12.1
合計	116	100.0

問56 相談相手

断酒会回答者		
断酒仲間	17	22.4
家族	21	27.6
知人・友人	8	10.5
医師	13	17.1
医師以外の医療機関職員	3	3.9
保健所や福祉事務所の職員	1	1.3
通所施設の職員	0	0.0
ケアマネジャー	1	1.3
その他の機関の職員	1	1.3
その他	3	3.9
無回答	8	10.5
合計	76	100.0

相談相手については、断酒会回答者の場合家族が最多、次が断酒仲間である。クリニック回答者の場合医師が最多、次が家族である。自由記述にはいないというのが多くを占める。対応する必要がある。

断酒会回答者自由記述

現在不安はありません。
新せき等
相談する気もありません。酒とちがってガンが怖いだけ

クリニック回答者自由記述

誰もいない
相談できる人がいない
いてない
AAメンバー 何故設問に無いのが疑問
いない
ない
特になし
無
ない
自分で考える ※勉強する
相談していない
云ってない
内容によって相手が変わる
なし
云ってない
いない
特に不安がなし

問57 希望社会資源(複数回答)

断酒会回答者		
断酒会	44	40.0
AA	4	3.6
ハローワークなどの就労支援	10	9.1
生活保護や年金等の経済的	21	19.1
介護や子育てサービス	4	3.6
保健医療サービス	10	9.1
障害に応じた支援サービス	11	10.0
その他	1	0.9
特になし	5	4.5
合計	110	100.0

希望する社会資源については、断酒会回答者の場合断酒会が最多、次が経済的支援である。クリニック回答者の場合特になしが多、次が経済的支援である。

断酒会回答者自由記述

カウンセラー

クリニック回答者自由記述

わからない
GA ギャンブル 昼例会
年れいせいげんなくす
通院
自分の意思
ひがし布施

問56 相談相手

クリニック回答者		
断酒仲間	3	2.6
家族	19	16.4
知人・友人	16	13.8
医師	24	20.7
医師以外の医療機関職員	10	8.6
保健所や福祉事務所の職員	2	1.7
通所施設の職員	1	0.9
ケアマネジャー	2	1.7
その他の機関の職員	3	2.6
その他	18	15.5
無回答	18	15.5
合計	116	100.0

相談相手については、断酒会回答者の場合家族が最多、次が断酒仲間である。クリニック回答者の場合医師が最多、次が家族である。自由記述にはいないというのが多くを占める。対応する必要がある。

断酒会回答者自由記述

現在不安はありません。
新せき等
相談する気もありません。酒とちがってガンが怖いだけ

クリニック回答者自由記述

誰もいない
相談できる人がいない
いてない
AAメンバー 何故設問に無いのが疑問
いない
ない
特になし
無
ない
自分で考える ※勉強する
相談していない
云ってない
内容によって相手が変わる
なし
云ってない
いない
特に不安がなし

問57 希望社会資源(複数回答)

断酒会回答者		
断酒会	8	6.3
AA	10	7.9
ハローワークなどの就労支援	17	13.5
生活保護や年金等の経済的	25	19.8
介護や子育てサービス	5	4.0
保健医療サービス	14	11.1
障害に応じた支援サービス	11	8.7
その他	7	5.6
特になし	29	23.0
合計	126	100.0

希望する社会資源については、断酒会回答者の場合断酒会が最多、次が経済的支援である。クリニック回答者の場合特になしが多、次が経済的支援である。

断酒会回答者自由記述

カウンセラー

クリニック回答者自由記述

わからない
GA ギャンブル 昼例会
年れいせいげんなくす
通院
自分の意思
ひがし布施

問58 生きがい		
断酒会回答者		
仕事	4	5.3
家族との生活	21	27.6
知人・友人との交流	10	13.2
断酒継続	16	21.1
健康の維持	8	10.5
趣味	7	9.2
その他	1	1.3
特になし	3	3.9
無回答	6	7.9
合計	76	100.0

問58 生きがい		
クリニック回答者		
仕事	3	2.6
家族との生活	22	19.0
知人・友人との交流	12	10.3
断酒継続	10	8.6
健康の維持	17	14.7
趣味	15	12.9
その他	6	5.2
特になし	18	15.5
無回答	13	11.2
合計	116	100.0

生きがいについては、断酒会の場合家族との生活が最多、次が断酒継続である。
 クリニック回答者の場合家族との生活が最多、次が特になしである。特になしは断酒会回答者との対照をなす。

断酒会回答者自由記述

素面のあたまで自分を知ること。

クリニック回答者自由記述

子供
 スピリチュアルな生き方をすること
 ビデオをみること
 仕事とがしたい
 本・コーヒー・新聞

2) アンケート結果一覧(クロス集計)

1) 年齢別の同居状況

【クリニック回答者】年齢(問1)×同居状況(問5)

	年齢	同居状況								合計
		自分ひとり	夫婦二人	兄弟姉妹のみ	二世世代家族	三世世代家族	施設などの仲間	その他	無回答	
	20代	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	30代	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	40代	15	1	1	7	2	0	1	1	28
	50代	16	3	0	6	1	0	0	0	26
	60代	24	7	1	4	1	2	0	0	39
	70代	9	2	0	3	1	2	0	0	17
	80代	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	67	14	2	21	6	4	1	1	116

【断酒会回答者】年齢(問1)×同居状況(問5)

	年齢	同居状況								合計
		自分ひとり	夫婦二人	兄弟姉妹のみ	二世世代家族	三世世代家族	施設などの仲間	その他	無回答	
	20代	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	30代	0	0	0	3	0	0	0	0	3
	40代	8	1	0	3	0	0	1	1	14
	50代	8	2	0	7	0	0	0	0	17
	60代	13	8	0	3	0	0	0	0	24
	70代	2	10	0	2	0	0	0	0	14
	80代	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	合計	32	24	0	18	0	0	1	1	76

クリニック回答者の場合「60代×自分ひとり」が最多で、次いで「70代×夫婦二人」である。断酒会回答者の場合「60代×自分ひとり」が最多で、次いで「70代×夫婦二人」である。

クロス集計

Page 1

2) 年齢別の収入

【クリニック回答者】年齢(問1)×収入(問7)

	年齢	収入									合計	
		就労収入	傷病手当金	失業給付	障害年金	老齢年金	生活保護	仕送り	収入なし	その他		
	20代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	30代	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	40代	4	1	1	3	0	20	1	0	0	1	27
	50代	5	0	1	0	0	18	0	1	4	4	25
	60代	3	1	0	1	14	25	0	0	0	1	37
	70代	1	0	0	1	10	7	0	0	1	1	17
	80代	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	無回答	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	合計	15	2	2	5	26	71	1	1	8	112	

【断酒会回答者】年齢(問1)×収入(問7)

	年齢	収入									合計
		就労収入	傷病手当金	失業給付	障害年金	老齢年金	生活保護	仕送り	収入なし	その他	
	20代	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	30代	2	0	0	0	0	1	0	1	0	3
	40代	4	0	0	0	0	7	0	1	2	14
	50代	8	1	0	1	0	8	0	0	1	17
	60代	6	1	0	1	11	8	0	0	0	24
	70代	4	0	0	0	12	1	0	0	0	14
	80代	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	合計	24	2	0	2	24	26	0	3	3	75

クリニック回答者の場合「60代×生活保護」が最多で、次いで「40代×生活保護」である。断酒会回答者の場合「70代×老齢年金」が最多で、次いで「60代×老齢年金」である。

クロス集計

Page 2

3) 年齢別の断酒会入会の有無

【クリニック回答者】年齢(問1)×断酒会入会(問16)

		年齢								合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	
断酒会入会無	入会している	0	0	0	1	3	3	0	0	7
	入会していない	2	2	25	14	25	7	1	0	76
	入会していた	0	0	1	9	9	5	0	0	24
	無回答	0	0	0	1	1	0	0	1	3
	合計	2	2	26	25	38	15	1	1	110

【断酒会回答者】年齢(問1)×断酒会入会(問16)

		年齢								合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	
断酒会入会無	入会している	0	1	12	16	22	14	2	1	68
	入会していない	1	2	2	1	2	0	0	0	8
	合計	1	3	14	17	24	14	2	1	76

クリニック回答者の場合「入会していない×40代」「入会していない×80代」が最多で、次いで「入会していない×50代」である。

断酒会回答者の場合「入会している×80代」が最多で、次いで「入会している×50代」である。

4) 年齢別のAA参加の有無

【クリニック回答者】年齢(問1)×AA参加有無(問25)

		年齢								合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	
AA参加有無	参加している	1	0	5	4	4	1	0	0	15
	参加していない	1	1	6	13	14	8	0	0	43
	参加していた	0	1	10	4	6	4	0	0	25
	無回答	0	0	2	2	3	0	0	1	8
	合計	2	2	23	23	27	13	0	1	91

クロス集計

Page 3

【断酒会回答者】年齢(問1)×AA参加有無(問25)

		年齢								合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	
AA参加有無	参加している	0	0	0	2	2	1	0	0	5
	参加していない	0	1	7	11	14	9	1	0	43
	参加していた	1	2	7	2	4	1	0	1	18
	無回答	0	0	0	2	1	2	1	0	6
	合計	1	3	14	17	21	13	2	1	72

クリニック回答者の場合「参加していない×80代」が最多で、次いで「参加していない×50代」である。

断酒会回答者の場合「参加していない×60代」が最多で、次いで「参加していない×50代」である。

5) 年齢別の断酒会未入会理由

断酒会回答者の多くは断酒会入会者なので、クリニック回答者から情報を得る。

【クリニック回答者】年齢(問1)×断酒会未入会理由(問21)

		年齢								合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	
未入会理由	会費支払困難	1	0	3	1	0	0	0	0	5
	入会不要	0	2	5	7	15	3	0	0	32
	束縛予感	0	2	1	1	1	0	0	0	5
	時間不遇	1	0	4	2	3	0	0	0	10
	雰囲気不良	1	0	4	8	2	1	1	1	17
	時間長い	1	1	4	0	2	1	0	0	9
	AA参加	1	0	5	0	2	1	0	0	9
	家族反対	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	健康問題	0	0	3	1	3	0	0	0	7
	例会場遠い	0	0	1	1	1	1	0	0	4
	理由特になし	0	0	3	0	6	3	0	0	12
	その他	1	0	4	2	2	0	0	0	9
	合計	2	2	24	14	24	7	1	1	74

「入会不要(入会しなくても断酒している＝クリニックだけで断酒している)×60代」が最多であり、次いで「雰囲気不良×50代」である。

「時間不遇」で年代の高い人の数が多ければ、高齢による夜の例会への参加の困難を推測でき、星例会の必要性を裏づけることができるが、この回答結果から結論はでない。

クロス集計

Page 4

6) 年齢別の断酒会退会理由

断酒会回答者の多くは断酒会入会者なので、退会理由はクリニック回答者から情報を得る。

【クリニック回答者】年齢(問1)×断酒会退会理由(問22)

退会理由	年齢								合計
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代		
会費支払困難	0	0	0	1	0	0	0	1	
退会でも断酒可	0	0	0	0	2	1	0	3	
束縛事実	0	0	0	3	1	0	0	4	
人間関係不良	0	0	1	2	2	0	0	5	
時間不遇	0	0	0	2	0	2	0	4	
雰囲気不良	0	0	1	1	1	0	0	3	
例会時間長い	0	0	0	1	0	0	0	1	
例会場遠い	0	0	0	0	0	1	0	1	
おもしろくなくなっ	0	0	1	1	2	1	0	5	
AAIに参加	0	0	0	1	0	1	0	2	
家族の介護	0	0	0	0	1	0	0	1	
子育て	0	0	0	1	0	0	0	1	
高齢	0	0	0	0	0	3	0	3	
その他	0	0	0	2	3	0	0	5	
合計	0	0	1	8	9	5	0	23	

該当者は3名で少ないが、最多は「束縛事実×50代」「高齢×70代」「その他×60代」である。

7) 同居状況と収入

【クリニック回答者】同居状況(問5)×収入(問7)

同居状況	収入									
	就労収入	傷病手当金	失業給付	障害年金	老齢年金	生活保護	仕送り	収入なし	その他	合計
自分ひとり	3	0	0	0	13	60	0	0	1	65
夫婦二人	4	1	0	1	4	3	0	0	2	14
兄弟姉妹のみ	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
二世世代家族	6	0	1	4	5	6	0	1	4	21
三世世代家族	2	0	0	0	1	0	1	0	1	5
施設などの仲間	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	15	1	2	5	26	71	1	1	8	111

クロス集計

【断酒会回答者】同居状況(問5)×収入(問7) 15

同居状況	収入									
	就労収入	傷病手当金	失業給付	障害年金	老齢年金	生活保護	仕送り	収入なし	その他	合計
自分ひとり	6	0	0	1	5	23	0	0	1	32
夫婦二人	7	2	0	0	15	1	0	1	1	23
兄弟姉妹のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二世世代家族	9	0	0	1	4	2	0	2	1	18
三世世代家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設などの仲間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	24	2	0	2	24	26	0	3	3	75

クリニック回答者の場合「自分ひとり×生活保護」が最多で、次いで「自分ひとり×老齢年金」である。

断酒会回答者の場合「自分ひとり×生活保護」が最多で、次いで「夫婦二人×老齢年金」である。

8) 同居状況と断酒会入会の有無

「入会していない」「入会していた」という人の情報は、クリニック回答者から得る。

【クリニック回答者】同居状況(問5)×断酒会入会の有無(問16)

断酒会入会の有無	同居状況								合計
	自分ひとり	夫婦二人	兄弟姉妹のみ	二世世代家族	三世世代家族	施設などの仲間	その他	無回答	
入会している	3	1	0	0	0	3	0	0	7
入会していない	40	10	0	18	5	1	1	1	76
入会していた	19	1	1	2	1	0	0	0	24
無回答	2	1	0	0	0	0	0	0	3
非該当	3	1	1	1	0	0	0	0	6
合計	67	14	2	21	6	4	1	1	116

クロス集計

【断酒会回答者】同居状況(問5)×断酒会入会の有無(問16)

「入会している」人の情報は、断酒会回答者から得る。

	同居状況	断酒会入会の有無								合計
		自分ひとり	夫婦二人	兄弟姉妹のみ	二世世代家族	三世世代家族	施設などの仲間	その他	無回答	
断酒会入会無	入会している	29	22	0	15	0	0	1	1	68
	入会していない	3	2	0	3	0	0	0	0	8
	入会していた	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	32	24	0	18	0	0	1	1	76

クリニック回答者から判断すれば「入会していない×自分ひとり」が最多、次いで「入会していた×自分ひとり」である。

断酒会回答者から判断すれば「入会している×自分ひとり」が最多である。次いで「入会している×夫婦二人」である。

9) 同居状況と診断までにかかった期間

【クリニック回答者】同居状況(問5)×診断までにかかった期間(問38)

同居状況	自分ひとり	診断までにかかった期間						無回答	合計
		10年以上	7年～10年未満	3年～7年未満	1年～3年未満	1年未満			
	自分ひとり	20	8	7	6	20	6	67	
	夫婦二人	2	0	2	4	4	2	14	
	兄弟姉妹のみ	0	0	1	0	1	0	2	
	二世世代家族	2	2	7	7	3	0	21	
	三世世代家族	0	1	0	2	3	0	6	
	施設などの仲間	0	0	0	2	1	1	4	
	その他	0	0	0	1	0	0	1	
	無回答	0	0	1	0	0	0	1	
	合計	24	11	18	22	32	9	116	

クロス集計

Page 7

【断酒会回答者】同居状況(問5)×診断までにかかった期間(問49)

同居状況	自分ひとり	診断までにかかった期間					無回答	合計
		10年以上	7年～10年未満	3年～7年未満	1年～3年未満	1年未満		
	自分ひとり	10	2	6	5	4	5	32
	夫婦二人	5	6	5	3	5	0	24
	兄弟姉妹のみ	0	0	0	0	0	0	0
	二世世代家族	3	1	2	6	5	1	18
	三世世代家族	0	0	0	0	0	0	0
	施設などの仲間	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1	0	0	0	1
	無回答	0	0	0	1	0	0	1
	合計	18	9	14	15	14	6	76

クリニック回答者の場合「自分ひとり×10年以上」「自分ひとり×1年未満」が最多で、次いで「自分ひとり×7年～10年未満」がくる。

断酒会回答者の場合「自分ひとり×10年以上」が最多で、次いで「自分ひとり×3年～7年未満」「夫婦二人×7年～10年未満」「二世世代家族×1年～3年未満」である。

10) 同居状況と生きがい

【クリニック回答者】同居状況(問5)×生きがい(問58)

同居状況	自分ひとり	生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康の維持	趣味	その他	特になし	無回答	
	自分ひとり	1	7	10	6	12	6	3	12	10	67
	夫婦二人	0	4	1	2	2	1	0	2	2	14
	兄弟姉妹のみ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	二世世代家族	1	8	0	2	2	3	3	2	0	21
	三世世代家族	1	2	0	0	0	2	0	1	0	6
	施設などの仲間	0	0	1	0	0	2	0	1	0	4
	その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	3	22	12	10	17	15	6	18	13	116

クロス集計

Page 8

【断酒会回答者】同居状況(問5)×生きがい(問58)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康の維持	趣味	その他	特にない	無回答	
同居状況	自分ひとり	1	0	7	12	4	3	0	2	3	32
	夫婦二人	2	12	2	2	3	0	1	1	1	24
	兄弟姉妹のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	二世大家族	1	9	1	1	1	3	0	0	2	18
	三世大家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設などの仲間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	合計	4	21	10	16	8	7	1	3	6	76

クリニック回答者の場合「自分ひとり×健康の維持」「自分ひとり×特にない」が最多、次いで「自分ひとり×友人等との交流」「自分ひとり×無回答」がくる。

断酒会回答者の場合「自分ひとり×断酒継続」「夫婦二人×家族との生活」が最多、次いで「二世大家族×家族との生活」がくる。

11) 収入と未就労理由

【クリニック回答者】収入(問7)×未就労理由(問9)

		未就労理由							合計
		働き先見つからず	飲酒への不安	働く気力なし	就労への不安	健康不良	高齢	その他	
収入	就労収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷病手当金	0	0	0	1	0	1	0	2
	失業給付	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害年金	0	1	0	0	1	1	0	3
	老齢年金	2	0	1	1	3	12	0	19
	生活保護	9	7	1	1	25	14	1	58
	仕送り	1	0	0	0	0	0	0	1
	収入なし	0	1	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	1	0	1	2	4
	合計	12	8	3	3	27	23	3	79

クロス集計

【断酒会回答者】収入(問7)×未就労理由(問9)

		未就労理由							非該当	合計	
		働き先見つからず	飲酒への不安	働く気力なし	就労への不安	健康不良	高齢	その他			
収入	就労収入	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24
	傷病手当金	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	失業給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害年金	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	老齢年金	1	0	0	0	3	10	1	4	5	24
	生活保護	3	2	1	0	12	3	3	0	2	26
	仕送り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入なし	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
	その他	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3
	合計	4	3	1	0	14	13	8	7	25	75

クリニック回答者の場合「生活保護×健康不良」が最多、次いで「老齢年金×高齢」である。前者に就労を要求するのは難しいし、後者は問題とはならない。

「生活保護×働き先見つからず」9名、「生活保護×飲酒への不安」7名は対応が必要であり、とくに後者について断酒会は貢献できる。

断酒会回答者の場合「生活保護×健康不良」が最多、次いで「老齢年金×高齢」がくる。前者に就労を要求するのは難しいし、後者は問題とはならない。

就労移行支援や就労継続支援の作業所は「生活保護×働く気力なし」「生活保護×就労への不安」というところが多ければ、そこから必要性を導くことができるが、該当者はほとんどいない。

12) 収入と生きがい

【クリニック回答者】収入(問7)×生きがい(問58)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康の維持	趣味	その他	特にない		
収入	就労収入	2	2	1	2	0	4	1	3	15	
	傷病手当金	0	1	0	0	0	1	0	0	2	
	失業給付	0	1	0	0	1	0	0	0	2	
	障害年金	1	1	0	1	0	1	0	1	5	
	老齢年金	0	3	3	3	9	3	1	1	23	
	生活保護	2	13	10	6	11	5	3	11	61	
	仕送り	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	収入なし	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	その他	0	4	0	0	2	1	0	1	8	
	合計	3	22	12	10	17	12	6	17	99	

クロス集計

【断酒会回答者】収入(問7)×生きがい(問58)

収入	生きがい										合計
	仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康の維持	趣味	その他	特にない	無回答		
就労収入	4	6	4	3	2	5	0	0	0	0	24
傷病手当金	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
失業給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害年金	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
老齢年金	1	9	3	5	3	0	0	1	2	24	
生活保護	0	2	4	9	3	2	0	2	4	26	
仕送り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入なし	0	1	0	0	1	0	1	0	0	3	
その他	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
合計	4	20	10	16	8	7	1	3	6	75	

クリニック回答者の場合「生活保護×家族との生活」が最多、次いで「生活保護×健康の維持」「生活保護×特にない」である。
断酒会回答者の場合「老齢年金×家族との生活」「生活保護×断酒継続」が最多、次いで「就労収入×家族との生活」がくる。

13) ひがし布施通院期間の長さ断酒会入会の有無

クリニック回答者からは「入会している」人の情報があまり得られないが、「入会していない」「入会していた」人の情報は得ることができる。

【クリニック回答者】ひがし布施通院期間(問32)×断酒会入会無(問16)

断酒会入会無	ひがし布施通院期間							合計
	10年以上	5年～10年未満	3年～5年未満	1年～3年未満	半年～1年未満	半年未満	無回答	
入会している	5	0	0	0	0	1	1	7
入会していない	11	17	11	22	8	6	1	76
入会していた	14	5	2	2	0	0	1	24
無回答	0	1	0	0	0	0	2	3
非該当	1	1	0	0	1	2	1	6
合計	31	24	13	24	9	9	6	116

クリニック回答者の場合「入会していない×1年～3年未満」が最多、次いで「入会していない×5年～10年未満」である。
通院期間の「短い」人が「入会していない」割合が大きく、「長い」人が小さいという傾向は見いだせない。

14) 断酒会退会者はデイケアに来たりしているのか?

断酒会回答者には退会者(「入会していた」)はいないので、退会者情報はクリニック回答者から得る。

【クリニック回答者】断酒会入会無(問16)×デイケア通所有無(問39)

断酒会入会無	デイケア通所有無				合計
	通所している	通所したことあり	通所したことなし	無回答	
入会している	2	3	2	0	7
入会していない	11	8	51	6	76
入会していた	5	3	12	4	24
無回答	0	1	0	2	3
合計	18	15	65	12	110

最多は「入会していた(退会者)×通所したことなし」である。

15) 断酒会入会の有無で不安相談相手は変わるか?

断酒会未入会、退会者の情報はクリニック回答者から得る。断酒会入会者の情報は断酒会回答者から得る。

【クリニック回答者】断酒会入会無(問16)×不安相談相手(問56)

断酒会入会無	不安相談相手										無回答	合計
	断酒仲間	家族	友人・知人	医師	医師以外の医療	保健所等職員	通所施設職員	ケアマネジャー	その他機関職員	その他		
入会している	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	7
入会していない	2	16	7	18	7	0	0	2	2	13	9	76
入会していた	0	1	8	5	2	2	0	0	0	6	6	24
無回答	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	3
合計	3	17	15	24	10	2	0	2	2	17	18	110

断酒会入会者	不安相談相手										無回答	合計
	断酒仲間	家族	友人・知人	医師	医師以外の医療	保健所等職員	通所施設職員	ケアマネジャー	その他機関職員	その他		
入会している	17	16	8	13	2	0	0	1	1	3	7	68
入会していない	0	5	0	0	1	1	0	0	0	0	1	8
入会していた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	21	8	13	3	1	0	1	1	3	8	76

クリニック回答者の場合「入会していない×医師」が最多、次いで「入会していない×家族」である。

断酒会回答者の場合「入会している×断酒仲間」が最多、次いで「入会している×家族」である。

16) 断酒会入会の有無で生きがいは変わるか？

断酒会未入会、退会者の情報はクリニック回答者から得る。断酒会入会者の情報は断酒会回答者から得る。

【クリニック回答者】断酒会入会無(問16)×生きがい(問58)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康維持	趣味	その他	特になし	無回答	
断酒会入会無	入会している	0	0	3	0	1	1	0	1	1	7
	入会していない	1	20	4	10	10	7	5	13	6	76
	入会していた	1	1	4	0	5	7	1	1	4	24
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	合計	2	21	11	10	16	15	6	16	13	116

【断酒会回答者】問16(断酒会入会無)×問58(生きがい)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康維持	趣味	その他	特になし	無回答	
断酒会入会無	入会している	4	18	10	16	6	6	0	2	6	68
	入会していない	0	3	0	0	2	1	1	1	0	8
	入会していた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	4	21	10	16	8	7	1	3	6	76

クリニック回答者の場合「入会していない×家族との生活」が最多、次いで「入会していない×特になし」である。

断酒会回答者の場合「入会している×家族との生活」が最多、次いで「入会している×断酒継続」がくる。

17) AA参加の有無で生きがいは変わるか？

【クリニック回答者】AA参加有無(問25)×生きがい(問58)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康維持	趣味	その他	特になし	無回答	
AA参加有無	参加している	0	3	1	2	1	0	2	3	3	15
	参加していない	1	9	3	3	5	9	2	7	4	43
	参加していた	0	4	4	3	5	4	1	2	2	25
	無回答	1	0	0	0	0	1	0	3	3	8
	合計	2	16	8	8	11	14	5	15	12	91

クロス集計

Page 13

【断酒会回答者】AA参加有無(問25:AA参加者は少ないのであまり意味はない)×生きがい(問58)

		生きがい									合計
		仕事	家族との生活	友人等との交流	断酒継続	健康維持	趣味	その他	特になし	無回答	
AA参加有無	参加している	0	2	1	1	1	0	0	0	0	5
	参加していない	2	13	8	7	4	2	0	3	4	43
	参加していた	0	4	1	6	2	4	1	0	0	18
	無回答	0	1	0	2	0	1	0	0	2	6
	合計	2	20	10	16	7	7	1	3	6	72

クリニック回答者の場合「AA不参加×家族との生活」「AA不参加×趣味」が最多、次いで「AA不参加×特になし」である。

断酒会回答者の場合「AA不参加×家族との生活」が最多、次いで「AA不参加×友人等との交流」である。

18) ひがし布施をすすめた医療機関は何か？

【クリニック回答者】ひがし布施への通院媒体(問33)×以前の通院医療機関(問34)

		以前の通院医療機関				通院していない	合計
		別のア専門医療	内科	精神科・心療内科	その他診療科		
通院媒体	保健所・福祉事務	5	9	4	0	7	22
	医療機関すすめ	8	20	10	2	6	43
	自分の意思	6	4	2	0	5	17
	家族すすめ	3	5	5	0	6	18
	SHG仲間	2	2	0	0	1	4
	SHG以外友人	0	2	2	0	2	6
	クリニック看板	0	0	0	0	1	1
	インターネット	0	0	1	0	1	2
	その他	1	1	1	1	2	6
		合計	23	37	20	3	25

最多は「医療機関のすすめ×内科」、次は「医療機関のすすめ×精神科・診療内科」である。

クロス集計

Page 14

アルコール関連問題があると思われる皆様へ

アルコール関連問題があると思われる方の生活は、断酒継続、就労、家族関係、日常生活、継続した治療、将来への不安等さまざまな困難を今も抱えているのが現状ではないでしょうか。そこで、みなさまの現在の状況を把握し、課題の解決のために何が必要なのかを一緒に考える資料としたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。

■ あなたのことについてお答えください

- 1 年齢 () 歳
 2 性別 1 男性 2 女性
 3 お住まい

東大阪市にお住まいの方

どの地域にお住まいですか

地図上のお住まいの地域に○印をつけてください

地域がわからない方は町名を記入してください () [例:足代]

東大阪市以外にお住まいの方 () 市 () 区



4 お住まいの状況 (あてはまるもの一つだけに○)

- 1 自宅 (自己所有) 2 自宅 (借家) 3 グループホーム
 4 施設入所 5 その他 ()

5 どなたと一緒に暮らしていますか (あてはまるもの一つだけに○)

- 1 自分ひとり 2 夫婦二人 [内縁を含む] 3 兄弟姉妹のみ
 4 二世大家族 [夫婦と子ども、親と子ども]
 5 三世大家族 [祖父や祖母と父・母と子ども]
 6 施設などの仲間 7 その他 ()

6 現在、アルコールが原因で入院していますか (あてはまるものに○)

- 1 入院している 2 入院していない

7 あなたの収入についてお答えください (あてはまるものすべてに○)

- 1 就労収入 2 傷病手当金 3 失業給付 4 障害年金
 5 老齢年金 6 生活保護 7 仕送り 8 なし
 9 その他 ()

8 設問7で「就労収入」と答えた方、現在のお仕事の就労期間をお答えください (あてはまるもの一つだけに○)

- 1 10年以上 2 5年～10年未満 3 1年～5年未満 4 1年未満

9 設問7に関連して現在就労収入がまったくない方、就労されていない理由は何ですか (いちばんあてはまるもの一つだけに○)

- 1 働き先が見つからない 2 飲酒への不安 3 働く気力がわからない
 4 長く就労していないので不安である 5 健康状態がよくない
 6 高齢である 7 その他 ()

10 過去、現在を含めて、就労先で、アルコール問題があることを伝えたことがありますか (あてはまるもの一つだけに○)

- 1 伝えたことがある【設問11へ】 2 伝えたことがない
 3 働いたことがない【設問12へ】

11 設問10で「伝えたことがある」と答えた方、誰に伝えたことがありますか (あてはまるものすべてに○)

- 1 上司 2 同僚 3 部下 4 その他 ()

12 回答者全員にお聞きします。現在就労されていない場合、いま求職活動をしていますか (あてはまるものに○)

- 1 求職活動をしている 2 求職活動をしていない

13 回答者全員にお聞きします。現在就労されていない場合、就労が可能となるために、どのようなものがあればよいと思われますか (あてはまるものすべてに○)

- 1 就職の情報提供を行う機関
 2 就労技術を身につけるための場所 (作業所や訓練施設)
 3 デイケアなどでの医療・リハビリ面でのバックアップ
 4 分からない
 5 その他 ()

■ あなたと断酒会について

14 あなたは断酒会を知っていますか (あてはまるものに○)

- 1 知っている【設問15へ】 2 知らない【設問23へ】

15 設問14で「知っている」と答えた方、あなたは何を通して断酒会を知りましたか (いちばんあてはまるもの一つだけに○)

- 1 医療機関 2 行政機関 (保健所など) 3 テレビ・ラジオ
 4 インターネット 5 家族 6 友人・知人 7 教育機関
 8 その他 ()

東大阪市アルコール関連問題会議
「アルコール関連問題があると思われる皆様へ」アンケート調査
結果報告書

発行日 2014 (平成26)年3月

発行者 東大阪市保健所健康づくり課

〒578-0941 東大阪市岩田町4丁目3番22-300号

TEL 072-960-3802 FAX 072-960-3809

<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/>